

公民館だより

令8年1月9日
No.44
北山村
教育委員会

新しい年を迎えて

あけましておめでとうございます。村民の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、常日頃から学校行事・公民館事業に対し、ひとかたならぬご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、二月に「子育て座談会」、春には下尾井地区と大沼地区のフットパス、六月には「レガール室内合奏団」による音楽会、十月には村民運動会、十一月には串本町への公民館遠足「晩秋おとな旅」、そして十二月のチャリティバザーと、様々な行事を開催することができました。これもひとえに、村民の皆様のご協力の賜物であり、心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

また、子どもたちに関わる行事としては、中学二、三年生対象の「海外語学研修」を米国カリフォルニア州でおこない、子どもたちは異文化に触れ大きく成長して帰ってきました。小学生対象には、北山村コミュニティスクール協議会による「夏休み防災キャンプ」が実施され、防災についての学びを深めました。ご理解ご協力いただきましたご家族、関係者のみなさま、ありがとうございます。

さて、年頭に当たり教育委員会の取組について何点か述べたいと思います。

子どもたちの教育では、幼児から中学生までの十五年間を見通した教育を推進してまいります。英語・国際理解教育については、保育所から中学生まで一貫した教育に引き続き取り組みます。

保育所では四月から保育対象を満一歳児から年齢を下げ、子どもの育ちを家庭とともに支えてまいります。保育内容については、和歌山信愛大学と連携して一層の充実を図ります。

北山小学校と太地小学校の「山海交流」や白馬北小学校との交流会、北山三村（上北山村・下北山村・北山村）の小中学生の行事交流も引き続き取り組みます。中学生の交流では、昨年の北山村でのラフティング体験に続き、今年は、上北山村大台ヶ原での自然体験・歴史学習を予定しています。また、城南中学校や入鹿中学校との交流も予定しています。こうした体験・交流学习での幅広い経験や同世代とのふれ合いを通じて視野を広げ、豊かな人間性を育み、子どもたちの学びや成長を支えられるよう努めてまいります。

公民館活動については、今年も引き続き、各種の体験教室やイベントを開催してまいります。村民会館で子どもや村民の皆さんの作品を展示したり、蔵書内容の充実を図るなど、村民同士の新たな繋がりや語らいの場となるよう努めてまいります。ぜひ、村民会館・図書室にお越し下さい。また、社会教育では、村民の皆さんによるサークル活動を勧めてまいります。活動の際は、村民会館や学校体育館を利用いただけます。新たなサークルの設立も歓迎いたします。

教育委員会では今後とも、小さな子どもからお年寄りまで、村民の皆様が年齢の垣根を越えて関わりながら、郷土に対する誇りと愛着を持ち、「つどろ」「まなぶ」「おすぶ」を実現し、将来に「つなぐ」よう取り組んでまいります。

結びになりますが、村民の皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして、明るく希望に満ちた良い年になりますよう祈念申し上げます、新年のご挨拶いたします。

北山村教育委員会

教育長 松本広明

※裏面に二十歳の集いの様子を

載せていますのでご覧下さい

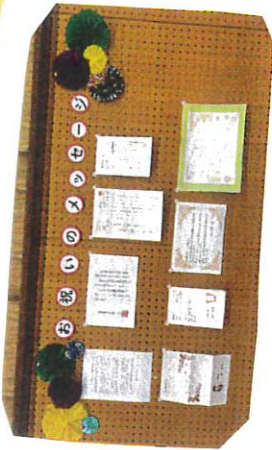


日曜図書室開館日

1月 18日 2月 15日

(9:30~17:00)※前回お知らせ時から変更あり

二十歳の集い 令和8年1月3日



左より
山崎 太陽さん
栗林 祐朗さん
下平 絃生さん



小・中学校時代の先生方もお祝いに
駆けつけてくれました

三人の皆さん、おめでとうございます

※新春3日から、森の美術団主催のハタチの顔「写真展」が大集室ローカで開催されています。とても懐かしい写真、そして未来の20歳の素敵な写真が並んでいます。みなさんぜひご覧ください。(24日まで)